改正

平成元年3月31日高教委規則第5号

平成27年3月31日高教委規則第2号

高砂市教育委員会傍聴規則

第1条 本委員会の会議を傍聴しようとする者は、自己の氏名及び住所を記した名刺又は紙片を受付に渡し、係員の指揮を受けなければならない。

第2条 次の各号のいずれかに該当すると認められる者には、傍聴を許さない。

- (1) めいていしていると認められる者
- (2) 会議の妨害となると認められる器物等を携帯している者
- (3) その他教育長において傍聴を不相当と認める者

第3条 教育長は、傍聴席が満員となつたときその他必要があるときは、傍聴を制限し、拒絶することができる。

第4条 傍聴人は、傍聴席にあるときは次の事項を守らなければならない。

- (1) みだりに傍聴席を離れないこと。
- (2) 私語、談話又は拍手等をしないこと。
- (3) 議事に批評を加え又は賛否を表明しないこと。
- (4) 帽子、外套、首巻の類を用いないこと。
- (5) 飲食又は喫煙しないこと。
- (6) 傘、杖の類を携帯しないこと。
- (7) その他会議の妨害となるような挙動をしないこと。

第5条 傍聴人は、教育長が傍聴を禁じたとき又は傍聴者の退場を命じたとき及び会議が散会となつたときは、直ちに退場しなければならない。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成元年3月31日高教委規則第5号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成27年3月31日高教委規則第2号抄)

(施行期日)

1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。

(高砂市教育委員会傍聴規則の一部改正に伴う経過措置)

2 この規則の施行の際、現に在職する教育長（地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号。以下「改正法」という。）による改正前の地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第16条第1項の教育長をいう。以下同じ。）が改正法附則第2条第1項の規定により引き続き教育長として在職する間（以下「在任特例期間」という。）については、第2条の規定による改正後の高砂市教育委員会傍聴規則第2条、第3条及び第5条の規定は適用せず、第2条の規定による改正前の高砂市教育委員会傍聴規則第2条、第3条及び第5条の規定は、なおその効力を有する。